

現行環境基本計画進捗確認表（令和３年度～令和６年度）

基本目標	施策の方向	施策	環境指標	基準値 (基準年度)	目標	令和３年度	令和４年度	令和５年度	R3～R5年度 進捗状況	令和６年度			
基本目標１	豊かな緑と水や多様な生物を育むまち	１－（１） 緑と水の保全・再生	１－① 緑の保全	みどり率	36.0％ (H22年度)	34.1% (R7年度)	—	—	—	—			
				公共が保全する緑の面積	146.63ha (H26年度)	149.85ha (R7年度)	149.40ha	149.78ha	151.92ha	↗			
			１－② 水環境の回復と水環境の再生	浸透施設等の設置による雨水の浸透能力	66,828㎡/h (H26年度)	【H26～R7の累計】 136,400㎡/h (R7年度)	118,024㎡/h	126,067㎡/h	130,560㎡/h	↗			
				１－③ 都市農地や里山環境の維持・保全	生産緑地地区の年間追加指定件数	7件 (H30年度)	【R元～R4の累計】 20件 (R4年度)	31件	31件	32件	—		
			市民と協働で保全活動を行う崖線の箇所数		5箇所 (H26年度)	8箇所 (R7年度)	7箇所	7箇所	8箇所	↗			
	１－（２） 生物多様性の保全	１－④ 生物の生息空間の保全	自然環境調査の実施回数	7回 (H26年度)	【H28～R7の累計】 63回 (R7年度)	32回	40回	47回	➡				
			特定外来生物(植物)駆除活動における対象面積	875㎡/回 (H26年度)	【H28～R7の累計】 17,500㎡ (R7年度)	10,500㎡	12,250㎡	14,000㎡	➡				
		１－⑤ 多様な自然環境の活用	自然体験学習の参加人数	877人 (H26年度)	【H28～R7の累計】 9,000人 (R7年度)	9,980人	12,781人	15,355人	↗				
	基本目標２	人と環境が調和する快適で美しいまち	２－（１） 美しい街並みの形成	２－① 景観形成の推進	無電柱化道路延長	0m (H26年度)	【H28～R7の累計】 1,380m (R7年度)	1,177m	1,177m	1,177m	↘		
					公共が保全する緑の面積(再掲)	146.63ha (H26年度)	149.85ha (R7年度)	149.40ha	149.78ha	151.92ha	↗		
２－② 歴史・文化環境の保全・継承				調布には優れた景観があると思う市民の割合	82.5% (H30年度)	90.0% (R4年度)	82.7%	81.9%	81.7%	➡			
２－（２） 快適な空間の確保			２－③ まちのうらおいの創出	花いっぱい運動の実施箇所数	34箇所 (H26年度)	51箇所 (R7年度)	65箇所	67箇所	74箇所	↗			
				市民一人当たりの公園面積	5.77㎡ (H26年度)	5.5㎡ (R7年度)	5.44㎡	5.42㎡	5.50㎡	➡			
			２－④ 都市美化の推進	美化推進重点地区数	7地区 (H26年度)	11地区 (R7年度)	8地区	8地区	10地区	↗			
美化活動に参加した市民の数		9,075人 (H29年度)		11,000人 (R4年度)	3,731人	4,093人	4,325人	➡					
基本目標３		安心して暮らせる生活環境が確保されるまち	３－（１） 公害のない環境の維持	３－① 大気汚染の防止	二酸化窒素（NO2）の環境基準の年間未達成日数	1日 (H26年度)	0日 (R7年度)	0日	0日	1日	↘		
	浮遊粒子状物質（SPM）の環境基準の年間未達成状況				0日，0時間 (H26年度)	0日，0時間 (R7年度)	0日，0時間	0日，0時間	0日，0時間	➡			
	微小粒子状部物質（PM2.5）の環境基準の年間未達成状況				0日 (H26年度)	0日 (R7年度)	0日	0日	0日	➡			
	３－② 水質汚濁の防止			雨天時における処理場を含む各吐口からの放流水のBOD値（平均放流水質）	40mg/L以下 (H26年度)	40mg/L以下 (R7年度)	31.2mg/L	37.5mg/L	24.5mg/L	↗			
				３－③ 騒音・振動の発生抑制	道路交通騒音の要請限度数値の未達成地点数	1地点 (H26年度)	0地点 (R7年度)	0地点	0地点	0地点	➡		
	騒音・振動に係る事業者等への法令等に基づく指導・勧告・命令件数				0件 (R元年度)	0件 (R7年度)	0件	0件	0件	➡			
	３－④ 化学物質等の対策の推進			地下水の水質汚濁に係る環境基準不適合井戸数	0件 (R元年度)	0件 (R7年度)	2件	3件	3件	↘			
	集計中												

基本目標	施策の方向	施策	環境指標	基準値 (基準年度)	目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	R3～R5年度 進捗状況	令和6年度
基本目標4	4－(1) 脱炭素化に向けたまちづくりの推進	4－① 脱炭素型ライフスタイル・ビジネス スタイルの普及	市域から排出されるCO2排出量	78.1万t-CO2 (H25年度)	63.3万t-CO2 (R5年度)	64.2万-CO2 (R元年度)	63.5万t-CO2 (R2年度)	63.3万t-CO2 (R3年度)	↗	集計中
			市の公共施設及び車両から排出されるCO2排出量	15,843t-CO2 (H25年度)	13,519t-CO2 (R7年度)	13,880t-CO2	14,142t-CO2	13,803t-CO2	↗	
		4－② 再生可能エネルギー等の利用促進	市民による太陽光発電設備の導入割合	4.1% (R2年度)	5% (R7年度)	3.9%	4.9%	4.1%	↘	
			市民による再生可能エネルギー由来の電力購入割合	1.4% (R2年度)	5% (R7年度)	1.7%	0.8%	1.7%	↘	
			公共施設に設置した太陽光発電システムの公称最大出力	993.8KW (H26年度)	1,043.5KW (R7年度)	1,029.2KW	1,043.9KW	1,043.9KW	↗	
			高圧受電をしている公共施設における環境配慮契約施設の割合	0% (R元年度)	50% (R7年度)	24%	24%	24%	↘	
		4－③ スマートシティの実現	街路灯のLED化割合(LED化した街路灯基数の割合)	21.0% (H30年度)	63% (R7年度)	36%	40%	48.5%	↗	
			自転車走行空間の整備延長距離数	17.35km (H30年度)	34km (R4年度)	36.61km	37.82km	38.31km	➡	
		4－④ 気候変動への適応	地球温暖化及び気候変動に係る情報発信	25回 (H26年度)	30回 (R7年度)	89回	94回	83回	↗	
			浸透施設等の設置による雨水の浸透能力(再掲)	66,828㎡/h (H26年度)	【H26～R7の累計】 136,400㎡/h (R7年度)	118,024㎡/h	126,067㎡/h	130,560㎡/h	↗	
	4－(2) 循環型まちづくりの推進	4－⑤ 3Rの推進によるごみの減量	市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	374.2g/人日 (H29年度)	360g/人日 (R4年度)	384.5g/人日	373g/人日	359.2g/人日	—	
		4－⑥ ごみの適正処理	最終処分量(埋立量)	ゼロ (H29年度)	ゼロ (R4年度)	ゼロ	ゼロ	ゼロ	➡	
			総資源化率	43.5% (H29年度)	43% (R4年度)	41.6%	40.8%	40.0%	—	
基本目標5	5－(1) 環境教育・環境学習の推進	5－① 環境意識の醸成	市報や環境年次報告書等による環境情報の提供回数	104回 (H26年度)	130回 (R7年度)	241回	218回	222回	↗	集計中
			環境学習事業への小中学生の参加人数	1,141人 (R元年度)	1,260人 (R7年度)	736人	819人	441人	↘	
		5－② 学びと活動体験機会の充実	環境学習事業及び多摩川自然情報館で学習した延べ人数	12,403人 (R元年度)	12,450人 (R7年度)	8,722人	8,663人	8,317人	↘	
		5－③ 活動の担い手となる人材育成と活動支援	活動の担い手となる人材の人数	135人 (R元年度)	170人 (R7年度)	733人	753人	734人	↗	
		5－④ 様々な主体と活動の環の拡大	環境連携事業数	58回 (H26年度)	70回 (R7年度)	85回	111回	107回	↗	